

## 第 256 回東京支部技術フォーラムのご案内

第 256 回東京支部技術フォーラム（核医学技術研究班主催）を下記の通り開催します。今回のフォーラムでは、「線量管理」と、古くて新しい「ピロリン酸シンチグラフィ」にフォーカスを当てています。2019 年 3 月の医療法改正に基づき、2020 年 4 月から線量管理が義務付けられました。フォーラムの前半では線量管理の実際について 2 名の先生にご講演いただき、線量管理に関するアンケート結果（東京支部）について報告させていただきます。また、水晶体の線量限度が引き下げられたのは記憶に新しいところですが、医療スタッフの被ばく管理についてもご講演いただく予定です。

後半は基本に立ち返り、診断に有効な画像を提供するために必要となる「ピロリン酸シンチグラフィと心交感神経シンチグラフィの基礎」について講演を行っていただきます。ベテランから初学者まで学べる内容となっていますので、皆様、奮ってご参加ください。

日 時 : 2021 年 7 月 2 日 (金) 19:00~21:00 (18:30 受付開始)

会 場 : Cisco Webex によるオンライン実施 (事前参加登録者に URL とパスワードを配信します)

参 加 費 : 無料 (会員限定)

申 込 期 間 : 2021 年 6 月 7 日 (月) ~ 6 月 25 日 (金)

申 込 方 法 : 会員システム「RacNe (ラクネ)」(<https://service.jsrt.or.jp/>)にログインしてお申し込みください。案内等の連絡は研究班から行いますので、締切日以降はメールチェックをお願いします。

プログラム : テーマ「核医学の輪 (わ)」

19:00~ どうしていますか?その管理

「当院の RIS 入力と表計算ソフトによる線量管理の実際」

日本医科大学附属病院 吉田伸二郎

「当院における核医学にフォーカスした線量管理」

国立がん研究センター東病院 大橋 周平

「線量管理アンケート報告」

日本医科大学健診医療センター 野坂 広樹

「線量計の特性から紐解く核医学の職業被ばく」

がん研有明病院 宮司 典明

20:00~ 教育講演

「心臓核医学の定量解析の活用と技術的ポイント~PYP と MIBG シンチを中心に~」

金沢大学 医薬保健研究域保健学系 量子医療技術学講座 澁谷 孝行

問 合 先 : 公益社団法人 日本放射線技術学会 東京支部 核医学技術研究班

E-mail [jsrt.tokyo.nm@gmail.com](mailto:jsrt.tokyo.nm@gmail.com)

東京支部ホームページ <http://jsrt.tokyo/>

担当 核医学技術研究班